

法人名 社会医療法人 中央会
所在地 兵庫県尼崎市潮江1丁目12番1号

※医療法人番号

貸 借 対 照 表
(2025 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	3,641,012	I 流 動 負 債	1,403,679
現金及び預金	1,781,178	買掛金	216,341
事業未収金	1,693,013	短期借入金	127,882
たな卸資産	91,294	1年内返済予定の長期借入金	221,994
前払費用	19,637	未払金	299,440
その他の流動資産	55,891	リース債務	143,122
II 固 定 資 産	9,961,204	未払費用	64,280
1 有 形 固 定 資 産	9,303,043	未払法人税等	82
建築物	7,316,536	預り金	63,526
構築物	125,592	賞与引当金	257,983
医療用器械備品	221,368	その他の流動負債	9,030
その他の器械備品	110,859	II 固 定 負 債	7,355,849
リース資産	307,088	長期借入金	6,194,343
土地	1,161,320	リース債務	381,523
建設仮勘定	60,280	退職給付引当金	639,261
2 無 形 固 定 資 産	211,917	役員退職慰労引当金	140,723
借地権	60,866		
ソフトウェア	80,149		
リース資産	70,685	負債合計	8,759,529
その他の無形固定資産	217		
3 その他の資産	446,245	純 資 産 の 部	
有価証券	109,338	科 目	金 額
長期前払費用	2,190	I 積 立 金	4,842,688
差入保証金	178,201	設立等積立金	1,482,451
保険積立金	150,280	繰越利益積立金	3,360,237
その他の固定資産	6,236		
資産合計	13,602,217	純資産合計	4,842,688
		負債・純資産合計	13,602,217

様式11-6

法人名 社会医療法人 中央会
所在地 兵庫県尼崎市潮江1丁目12番1号

※医療法人番号

損 益 計 算 書
(自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		9,580,580
2 事業費用		
(1)事業費	10,457,572	
(2)本部費	-	10,457,572
本来業務事業損失		△ 876,992
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		758,596
2 事業費用		824,040
附帯業務事業損失		△ 65,444
事業損失		△ 942,436
II 事業外収益		
受取利息・配当金	851	851
III 事業外費用		
支払利息	58,356	
その他の事業外費用	14,096	72,452
経常損失		△ 1,014,037
IV 特別利益		
補助金受贈益	182,820	182,820
V 特別損失		
固定資産除却損	3,767	
固定資産圧縮損	182,820	186,587
税引前当期純損失		△ 1,017,804
法人税・住民税及び事業税		82
当期純損失		△ 1,017,886

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 継続事業の前提に関する事項

該当なし

2 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的有価証券・・・・・・償却原価法（定額法）

② たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法

3 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

主として定率法を採用しています。ただし、1998年4月1日以降取得した建物（附属設備を除く。）及び2016年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しています。

② 無形固定資産

定額法によっています。

③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産： 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

4 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

賞与引当金 職員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務を簡便法（期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法）により計算し年金資産を控除した額を計上しています。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しています。

5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

税抜経理方式によっています。

なお、資産に係る控除対象外消費税等は発生年度の期間費用として計上しています。

6 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

(1) 補助金等の会計処理

補助金等については、受け取った会計年度に一括して収益として計上しています。

なお、対象となる固定資産について法人税法上の圧縮記帳が認められている場合は、固定資産を直接減額する方法によって処理しています。

(2) 前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから適用した簡便的な会計処理

① 退職給付引当金：

簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しています。

② 所有権移転外ファイナンス・リース取引：

リース取引開始日が、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満である会計年度の所有権移転外ファイナンス・リース取引については賃貸借処理によっています。

7 担保に供されている資産に関する事項

建物	6,988,673 千円
土地	1,161,320 千円
計	<u>8,149,993 千円</u>
対応する債務	
短期借入金	110,282 千円
一年内返済予定の長期借入金	216,270 千円
長期借入金	<u>6,184,509 千円</u>
計	<u>6,511,061 千円</u>

8 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

(1) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	吉田 純一	医師	当法人の理事長	当法人の借入 に対する被保 証 (注1)	782,988	-	-

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 当法人は福祉医療機構・三菱UFJ銀行・みずほ銀行からの借入に対して理事長吉田純一より保証を受けています。なお保証料の支払は行っていません。上記借入残高の内一部を理事吉田久子からも連帯保証を受けています。

9 重要な偶発事象に関する事項

該当なし

10 重要な後発事象に関する事項

該当なし

11 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 基本財産

(単位：千円)

	前期末残高	増加額	減少額	当期末残高
土地	191,120	970,200	-	1,161,320
建物	2,539,981	4,704,874	256,181	6,988,673
合計	2,731,101	5,675,074	256,181	8,149,994

(2) 賃貸借処理したファイナンスリース取引にかかる注記

リース料総額

医療用器械備品	80,578 千円
その他の器械備品	58,832 千円
車両	20,429 千円
ソフトウェア	7,590 千円
計	<u>167,428 千円</u>

未経過リース料期末残高相当額

医療用器械備品	40,360 千円
その他の器械備品	51,434 千円
車両	4,349 千円
ソフトウェア	6,072 千円
計	<u>102,216 千円</u>

(3) 満期保有目的の債券

(単位：千円)

銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
第12回大阪府公募公債(20年)	109,338	98,863	△ 10,475

(4) 有形固定資産の減価償却累計額

減価償却累計額の総額 5,905,937 千円

(5) 補助金の内訳書

①補助金の内訳

(単位：千円)

内訳	交付者	金額	計上区分
第2次救急医療施設輪番運営補助金	尼崎医師会	11,394	事業収益
院内保育所運営事業補助金	兵庫県	3,503	事業収益
地域介護拠点整備補助事業補助金 他	尼崎市	182,820	特別利益
その他	兵庫県他	43,681	事業収益
計		241,399	